

意見書 (医師記入)

アリス幼稚園 園長 殿

入所児童氏名

年 月 日生

病名 (該当疾患に☑をお願いします)

<input type="checkbox"/>	麻疹(はしか)※
<input type="checkbox"/>	風疹
<input type="checkbox"/>	水痘(水ぼうそう)
<input type="checkbox"/>	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
<input type="checkbox"/>	結核
<input type="checkbox"/>	咽頭結膜熱(プール熱)※
<input type="checkbox"/>	流行性角結膜炎
<input type="checkbox"/>	百日咳
<input type="checkbox"/>	腸管出血性大腸菌感染症(0157、026、0111等)
<input type="checkbox"/>	急性出血性結膜炎
<input type="checkbox"/>	侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年 月 日から登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名

医師名

※必ずしも治癒の確認は必要ありません。意見書は症状の改善が認められた段階で記入することが可能です。

※かかりつけ医の皆さまへ

アリス幼稚園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの症状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」をアリス幼稚園に提出して下さい。

医師が記入した意見書が必要な感染症
(2018年改訂版保育所における感染症対策ガイドライン引用)



病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発疹出現後の4日まで	解熱した後3日を経過していること
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症後5日間及び解熱後3日を経過してから ※詳しくは別紙を確認し、再当園の際には専用の登園届を提出して下さい。
風疹(三日はしか)	発疹出現の7日前から7日後くらい	発疹が消失していること
水痘(水ぼうそう)	発疹出現1~2日前から痂皮(かさぶた)形成まで	全ての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	じかせん がっかせん げっかせん しゅちよう 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核		医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱・充血など症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過している
流行性角結膜炎(はやりめ)	充血・目やになど症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は、適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)	—	医師により感染のおそれがないと認められていること。(無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している5歳以上の小児については出席停止の必要はなく、又、5歳未満の子どもについては、2回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である。)
急性出血結膜炎	—	医師により感染のおそれがないと認められていること
しんしゅうせいずいまくえん 侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	—	医師により感染のおそれがないと認められていること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(-)としている。

医師の意見書について

アリス幼稚園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について医師による意見書のご提出をお願いいたします。